

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 大

上場会社名 アイサンテクノロジー株式会社

コード番号 4667 URL <http://www.aisantec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 柳澤 哲二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統括本部長

(氏名) 加藤 淳

TEL 052-950-7500

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	656	△3.7	△41	—	△45	—	△50	—
24年3月期第2四半期	682	—	△44	—	△36	—	△39	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △51百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △40百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△10.89	—
24年3月期第2四半期	△8.61	—

(注) 平成23年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,065	1,109	53.7
24年3月期	2,270	1,174	51.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,108百万円 24年3月期 1,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650	5.2	50	68.9	50	4.0	30	△23.9	6.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 有
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,699,600 株	24年3月期	4,699,600 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	92,556 株	24年3月期	92,556 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	4,607,044 株	24年3月期2Q	4,607,044 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びそのご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、遅々として改善が進まないユーロへの信用不安によるEUの経済不況と共に、これまで世界経済を大きく牽引してきた中国経済の成長鈍化の兆しを受けて、ビジネスモデルの転換を急ぐ製造業は水を差された格好となり、それまでのゆるやかな回復基調にあった景気局面は踊り場を迎えた状況にあります。

当社グループの主たる販売市場であります測量市場におきましては、東日本大震災からの復興に向けた調査測量業務の増加に伴い、測量の観測作業に用いる計測機器の需要が顕著に表れております。

このような状況の中で当社グループは、新製品「WingNeo INFINITY (ウイングネオ インフィニティ) 2」のバージョンアップ施策とライカジオシステムズ株式会社とのアライアンス商材を組み合わせたソリューションを中心とした提案活動を強化してまいりました。また、本年5月に国土地理院から公表された「移動計測車両による測量システムを用いる数値地形図データ作成マニュアル(案)」により、モバイルマッピングシステム(以下、MMS)の公共測量の分野でのさらなる利用が進むと予想され、同マニュアルに基づいたMMSの実用的運用セミナーを全国で開催し、MMSを用いた業務提案を積極的に進めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は656百万円(前年同期比3.7%減)となり、営業損失は41百万円(前年同期は44百万円の営業損失)、四半期純損失は当第2四半期連結累計期間より雇用調整助成金の申請を行わなかったこと等により50百万円(前年同期は39百万円の四半期純損失)となりました。

セグメント別には、次のとおりであります。

①測量土木関連システム事業

当社製品をご利用いただくお客様に向けて新製品「WingNeo INFINITY (ウイングネオ インフィニティ) 2」のバージョンアップ施策とライカジオシステムズ株式会社とのアライアンス商材を組み合わせたソリューションを中心とし提案活動を強化してまいりました。また、東北地区の復興支援を目的に岩手・宮城・福島の3県における営業組織の強化を図り一定の成果を得ましたが、その他の地区の売上高の減少を補うまでには至りませんでした。

以上の結果から、測量土木関連システム事業の売上高は651百万円(前年同期比3.7%減)となりました。

②不動産賃貸事業

本社ビルのテナント賃貸収入により、売上高は4百万円(前年同期比増減なし)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて205百万円減少し、2,065百万円となりました。その主な要因は受取手形及び売掛金が177百万円減少したこと等によります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて140百万円減少し、956百万円となりました。その主な要因は長期借入金(1年内返済予定を含む)が28百万円減少したこと、リース債務が23百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて65百万円減少し、1,109百万円となりました。その主な要因は利益剰余金が63百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、従来の方法に比べ、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	757,141	738,636
受取手形及び売掛金	491,089	313,261
商品及び製品	49,388	69,818
仕掛品	—	82
その他	44,735	45,567
貸倒引当金	△310	△8,450
流動資産合計	1,342,044	1,158,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	278,021	274,261
減価償却累計額	△92,853	△91,840
建物及び構築物（純額）	185,167	182,420
土地	341,789	341,789
リース資産	105,526	105,526
減価償却累計額	△32,663	△43,478
リース資産（純額）	72,862	62,048
その他	46,766	47,746
減価償却累計額	△29,440	△32,360
その他（純額）	17,325	15,386
有形固定資産合計	617,145	601,645
無形固定資産		
リース資産	4,721	3,800
その他	95,019	94,246
無形固定資産合計	99,741	98,046
投資その他の資産		
投資有価証券	15,357	24,502
その他	196,991	183,007
貸倒引当金	△330	△330
投資その他の資産合計	212,018	207,178
固定資産合計	928,905	906,870
資産合計	2,270,950	2,065,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	94,048	86,580
1年内償還予定の社債	60,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	59,030	64,570
リース債務	46,972	47,908
未払法人税等	10,426	6,057
前受金	123,918	137,562
賞与引当金	26,300	18,954
その他	112,100	70,122
流動負債合計	532,796	471,755
固定負債		
社債	100,000	90,000
長期借入金	240,970	207,300
リース債務	103,597	79,413
繰延税金負債	156	147
退職給付引当金	112,867	102,739
その他	6,176	5,116
固定負債合計	563,768	484,717
負債合計	1,096,564	956,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,840	520,840
資本剰余金	559,863	559,863
利益剰余金	105,676	41,677
自己株式	△12,349	△12,349
株主資本合計	1,174,030	1,110,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△648	△1,631
その他の包括利益累計額合計	△648	△1,631
少数株主持分	1,004	915
純資産合計	1,174,386	1,109,314
負債純資産合計	2,270,950	2,065,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	682,040	656,772
売上原価	271,615	253,409
売上総利益	410,425	403,363
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	168,018	149,760
退職給付費用	6,071	5,188
その他	281,038	289,640
販売費及び一般管理費合計	455,128	444,589
営業損失 (△)	△44,703	△41,225
営業外収益		
受取利息	787	932
助成金収入	13,514	—
その他	667	515
営業外収益合計	14,969	1,447
営業外費用		
支払利息	4,489	5,306
和解金	1,500	—
その他	559	359
営業外費用合計	6,548	5,665
経常損失 (△)	△36,283	△45,444
特別損失		
固定資産除売却損	5	0
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純損失 (△)	△36,288	△45,444
法人税、住民税及び事業税	4,003	4,822
法人税等調整額	△381	—
法人税等合計	3,621	4,822
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△39,910	△50,267
少数株主損失 (△)	△229	△89
四半期純損失 (△)	△39,680	△50,177

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△39,910	△50,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△152	△983
その他の包括利益合計	△152	△983
四半期包括利益	△40,062	△51,250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39,833	△51,161
少数株主に係る四半期包括利益	△229	△89

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△36,288	△45,444
減価償却費	38,728	43,803
受取利息及び受取配当金	△1,022	△1,194
支払利息	4,489	5,306
固定資産除売却損益 (△は益)	5	0
売上債権の増減額 (△は増加)	129,021	177,827
たな卸資産の増減額 (△は増加)	909	△20,512
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,561	△7,467
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,883	△7,346
前受金の増減額 (△は減少)	△19,949	13,643
その他	△29,840	△32,901
小計	60,373	125,715
利息及び配当金の受取額	842	900
利息の支払額	△4,591	△5,198
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△4,072	△7,855
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,553	113,562
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△4,431
無形固定資産の取得による支出	△36,572	△23,781
その他	△5,968	△9,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,541	△37,568
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△28,130
社債の償還による支出	△100,000	△30,000
配当金の支払額	△13,905	△13,915
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△12,294	△13,776
割賦債務の返済による支出	△8,352	△8,677
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134,552	△94,498
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△124,540	△18,504
現金及び現金同等物の期首残高	658,879	677,141
現金及び現金同等物の四半期末残高	534,339	658,636

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。